

中小企業の効率化に係る立地基準チェックリスト

項目	摘要	適否	添付図書	提出指示	提出確認
除外区域	○次の区域等に位置しないこと ①災害危険区域 ②地すべり防止区域 ③急傾斜地崩壊危険区域 ④土砂災害警戒区域（土砂災害特別警戒区域） ⑤浸水被害防止区域 ⑥浸水想定区域 ⑦農用地区域 ⑧甲種農地／第一種農地等 ⑨自然公園法の特別地域 ⑩緑地環境保全地域 ⑪保安林／保安林予定森林／保安施設地区 ⑫その他市長が認める土地の区域				
	○除外区域から除く区域：許可基準第3条第2項のいずれかに該当 ①（ ） ②（ ） ③（ ）		◎許可基準第3条第2項に適合することが確認できる図書		
申請者の 適格性	①市街化調整区域において当該事業を営む者		◎商業登記簿謄本 ◎事業所建物の登記簿謄本 ○建築確認済証等 ○その他、線引き前から存することを証する資料 ○継続した業務を証するもの		
	②中小企業者であること （中小企業等経営強化法第2条） ・業 種： _____業 ・資 本 額： _____円 ・従業員数： _____人				
申請地の 妥当性	③既存事業所用地に隣接する土地 （道路・水路で隔てられた土地を含む）		◎位置図（既存事業所も記載すること） ◎申請地の土地登記簿謄本 ◎土地利用計画図 ○敷地求積図 ○敷地面積対比図及び対比表		
	④既存事業所用地と同程度以下 ・敷地面積：（既存） _____㎡ （計画） _____㎡				
予定建築 物の妥当 性	⑤用途は次のいずれにも該当するもの (1) 既存の用途と密接不可分な関係 （ _____ ） 既存建築物 ・延べ面積： _____㎡（ _____㎡） ・最高の高さ： _____m		◎事業計画書 ◎既存事業所の各階平面図 ◎各階平面図（各面積の記入） ◎立面図（高さの記入） ◎周辺の土地利用図		
	⑥周辺土地利用及び環境と調和		○周辺土地利用者及び居住者の意見（建築同意書） ○日影図		
効率化の 合理性	⑦企業効率化について、社会通念に照らしやむを得ないと認められる合理的事情（申請者の事業活動の効率化を目的）		◎理由書 ◎申請者の固定資産評価証明 ○移転跡地の利用計画 ○その他必要とする事情を証するもの		

凡 例 ◎必要とする資料 ○場合により要する資料